

ArchiAid

東日本大震災における 建築家による復興支援ネットワーク

IRIDeS 金曜フォーラム #6

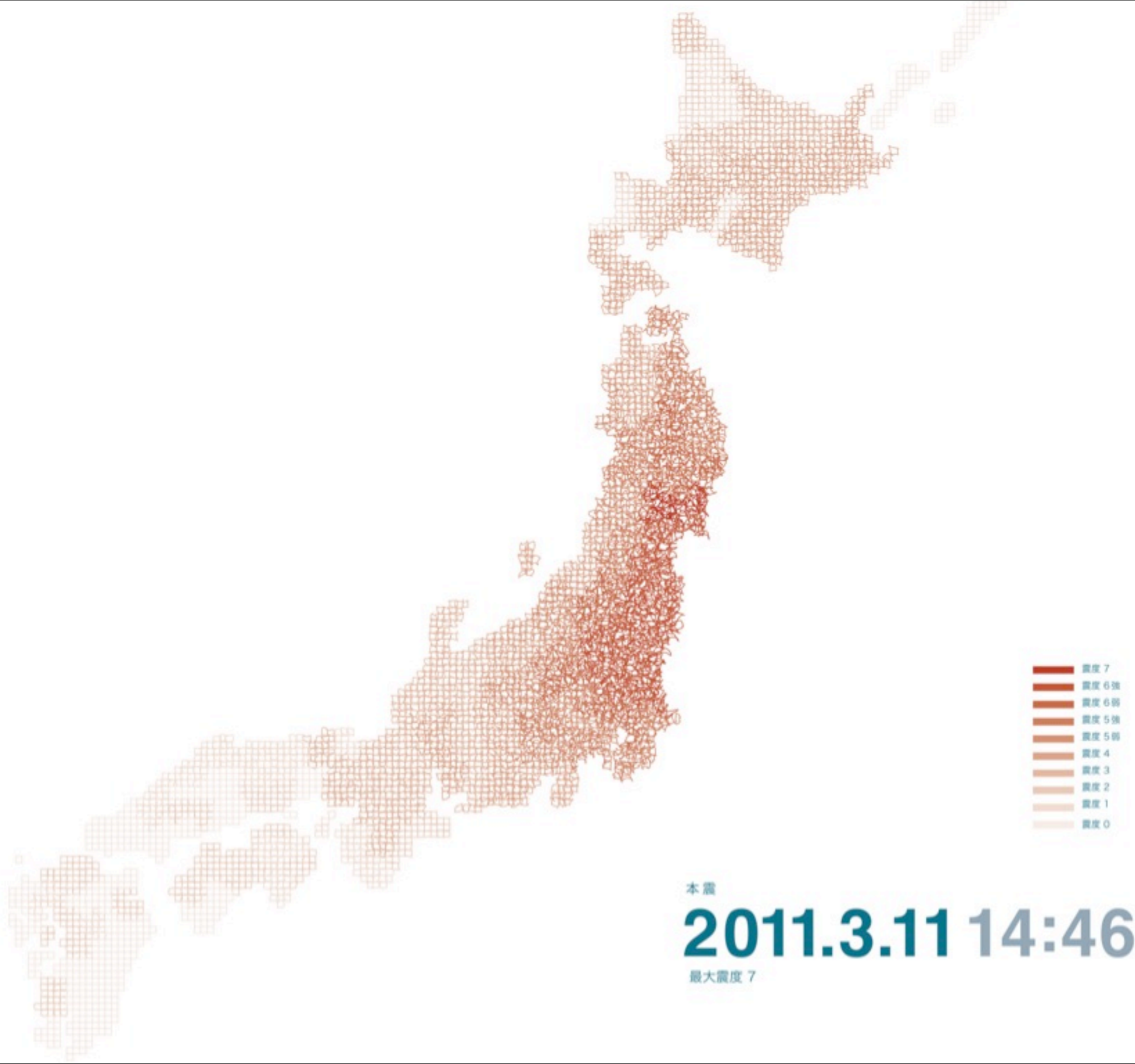
2012.11.30

本江 正茂

情報管理・社会連携部門 災害復興実践学

工学研究科 都市・建築学専攻

motoe@archi.tohoku.ac.jp







JR SENDAI station

TOUBUDORO highway

Horticulture Center

ARAHAMA elementary school

TEIZAN canal

pine forest

ARAHAMA beach

Archi+Aid

**Relief and Recovery by Architects
for Tohoku Earthquake and Tsunami**

東日本大震災における建築家による震災復興ネットワーク

Archi+Aid is...

a reconstruction support network of architects aimed at establishing a joint, cooperative effort toward the revival of disaster-stricken areas in Japan.

2011/03/11 The Tohoku Earthquake and Tsunami

2011/03/13 Initiate contact

2011/03/16 The First meeting in TOKYO

2011/04/11 ArchiAid official website <http://archiaid.org>

2011/05/05 Release the charter

2011/11/21 Founder 12 people, Advocate 238 people

設立発起人(せんだいデザインリーグ)・阿部仁史・五十嵐太郎・石田壽一・小野田泰明・櫻井一弥・竹内昌義・中田千彦・馬場正尊・福屋粧子・堀口徹・本江正茂・巖爽 **賛同者**・青木淳・赤松佳珠子・秋山伸・明樂直美・足立真・阿野太一・阿部篤・阿部利広・阿部仁史・雨宮正奈・新谷真人・有田泰子・安東陽子・飯尾次郎・飯田善彦・飯村和道・家成俊勝・筏久美子・五十嵐淳・五十嵐太郎・五十嵐雄祐・池田良子・石上純也・石黒由紀・石田壽一・石原健也・磯達雄・井手健一郎・伊藤香織・伊藤健太・伊東豊雄・伊東勝・伊藤恭行・稲田直樹・稲用隆一・乾久美子・井上みゆき・今井公太郎・今村雅樹・今村水紀・岩岡竜夫・鵜飼哲矢・宇佐見寛・宇野享・宇野求・梅林克・越前純子・遠藤秀平・遠藤治郎・遠藤信行・遠藤喜二・及川恵子・大藏廣明・大島滋・太田浩史・大西麻貴・大野二郎・大野秀敏・大野博史・岡田公彦・岡安泉・小川次郎・小川晋一・荻原富雄・奥山信一・小栗新・小篠隆生・小野田泰明・小野朋行・小野美千代・貝島桃代・香川貴範・角館政英・梶原良成・桂英昭・加藤優一・金田充弘・鎌田恵子・亀崎・元展・加茂紀和子・刈谷悠三・川人洋志・木内俊克・北川啓介・北川原温・北山恒・城戸崎和佐・木村博昭・鯨井勇・工藤和美・国広ジョージ・久野紀光・久野浩志・隈研吾・アストリッド・クライン・倉方俊輔・黒岩裕樹・黒木正郎・桑原由典・小泉雅生・郷野正広・小嶋一浩・五反田聡子・後藤寛子・小西泰孝・駒田剛司・近藤哲雄・近藤寛・斉藤力・齋藤和哉・齋藤嘉文・坂牛卓・榊原節子・坂本一成・櫻井一弥・佐々木仁・佐々木龍郎・佐々木睦朗・佐々木夕介・佐藤篤・佐藤久美子・佐藤淳・佐藤慎也・佐藤光彦・佐藤美穂・佐藤裕・塩塚隆生・重村力・篠崎淳・篠節子・篠原聡子・柴田直美・キャメロン・シンクレア・末廣香織・菅谷祐輔・杉本洋文・鈴木明・鈴木伸治・鈴木将夫・関口聡美・妹島和世・曾我部昌史・マーク・ダイサム・高木伸哉・高木貴間・高橋晶子・高橋一平・高橋訥一・武井誠・竹内昌義・武田光史・竹原義二・竹山聖・田中智之・マニエル・タルディッツ・千葉学・塚本由晴・槻橋修・手塚貴晴・寺内美紀子・寺田真理子・陶器浩一・柗澤麻利・富沢綾子・友渕貴之・内藤廣・長井美暁・中木亨・長坂常・長坂大・中田千彦・永田宏和・なかつひでゆき・中村拓志・中村勇大・中村竜治・中山英之・永山祐子・仲隆介・那須聖・鍋島千恵・難波和彦・錦織裕子・西部制一・西沢大良・西沢立衛・西田司・登尾未佳・野村俊一・アラン・バーデン・橋本純・長谷川豪・蜂屋景二・馬場正尊・葉山勉・原田麻魚・原田真宏・久富敏明・久山幸成・日野・雅司・平井充・平岩祐季・平瀬有人・平田晃久・弘田七重・福屋粧子・藤江和子・藤岡務・藤村龍至・古川明久・古谷誠章・トム・ヘネガン・保科陽介・細谷浩美・堀田貞雄・堀井義博・堀口徹・堀啓二・堀場弘・前田茂樹・前見文徳・松岡恭子・松田達・松原秀範・松原弘典・丸田絢子・丸谷周平・萬田隆・三浦展・宮晶子・宮城俊作・宮崎正之・宮本佳明・村上孝憲・村松伸・基真由美・本江正茂・元倉真琴・森川英治・守田真子・森俊子・矢口秀夫・八島正年・安井雅裕・安田幸一・安原智絵・安原幹・八束はじめ・柳澤潤・矢萩浩次・矢作昌生・山家京子・山口紗由・山崎一平・山崎泰寛・山崎亮・山代悟・山田深・山田良・山中新太郎・山梨知彦・山道富美男・山本圭介・山本理顕・巖爽・ヨコミゾマコト・吉野勝己・吉松秀樹・吉村英孝・吉村靖孝・米田浩志・クレスミル・ロジーナ・渡邊武海・(五十音順、計273名、2012/03/08 19時30分現在)

Archi+Aid work for...

復興支援

- 1 The Building of a Multi-Faceted Platform to Support Regional Reconstruction and Development Through an International Network

教育再建

- 2 Revival of Architectural Education/Development of a Practical Reconstruction Education Service

情報共有・啓発

- 3 Accumulation and Illumination of Disaster Knowledge

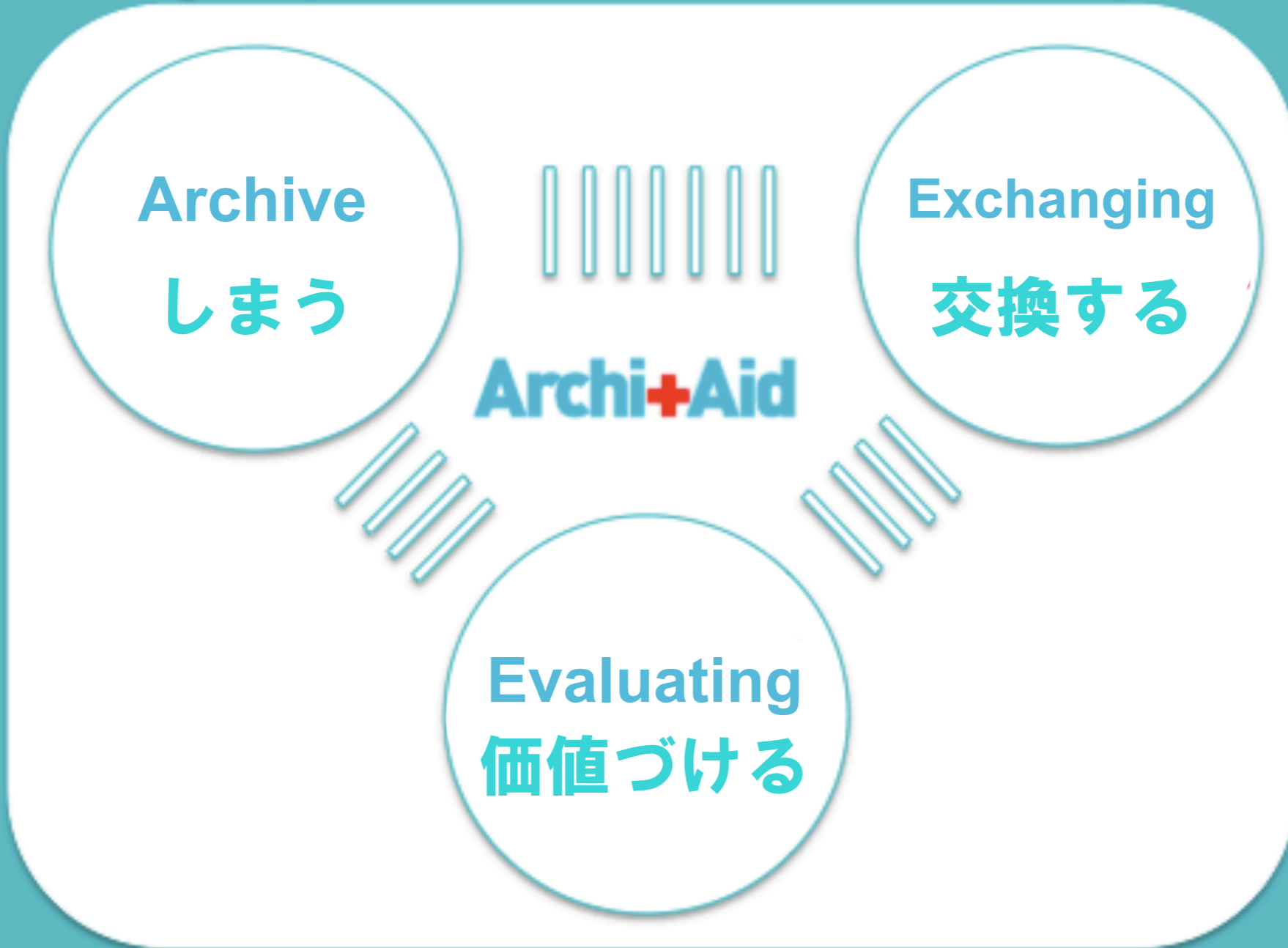
建築家



?



被災地



Archive
しまう



Exchanging
交換する

Archi+Aid

Evaluating
価値づける

ArchiAid Projects

A 岩手県山田町

ニコニコアレーナ |
東北芸術工科大学+パッシブハウスジャパン

B 岩手県釜石市

釜石市復興計画策定 |
伊東豊雄/東北大学 小野田泰明/
工学院大学 遠藤新/東北大学 越村俊之

C 宮城県気仙沼市

『失われた街』模型復元プロジェクト「記憶の街ワークショップ」 |
神戸大学 槻橋修・槻橋研究室/他大学有志

D 宮城県南三陸町戸倉地区 長清水集落

- A Book for Our Future, 311
及川博道/宮城大学 中田千彦/中田ゼミ/
青木淳/西澤徹夫/中木亨
- ながしずてぬくい |
宮城大学 中田千彦/宮城大学4年 小室理沙/中木亨

E 宮城県石巻市 雄勝半島

雄勝半島復興支援 | ヨコミノマコト/東北大学 堀口徹

F 宮城県石巻市 牡鹿半島

サマーキャンプ「半島へ出よ」| 牡鹿半島復興支援調査隊
東北大学 小野田泰明/
東北工業大学 福屋研究室+全国15大学研究室チームほか

G 宮城県東松島市

ソラノキャンパス | 前見文徳+基真由美

H 宮城県七ヶ浜町ほか

復興プロポーザル支援プロジェクト

I 宮城県仙台市

- SSD2011年度春学期特別講座「復興へのデザイン」 |
せんだいスクールオブデザイン
- FROM SENDAI, TO TOHOKU
- International Joint Studio: Sendai Coast 2012
東北大学 小野田泰明/UCLA 阿部仁史/
東北大学 石田壽一/東北大学 本江正茂/
堀井義博/東北大学 堀口徹
- つながりの種 | 宮城野区岡田地区
仙台・東京学生グループ

3.11 震源地
Epi Center
X

J 福島県南相馬市

復活の塔と壁画のある仮設集会所 |
はらうわいスタジオ 芳賀沼整/東北大学 五十嵐太郎/
彦坂尚嘉/東北大学修士 吉川彰布/村越怜

K 東京都

- 『失われた街』ギャラリー・リーディング | 神戸大学 槻橋修
- 『311失われた街』展 | TOTO ギャラリー・間 | 神戸大学 槻橋修
失われた街——三陸に生きた集落たち——展 |
東京都現代美術館 | 神戸大学 槻橋修
- 建築夜楽校 | 藤村龍至
- UIA 東京大会 2011 DAASイベント
「デジタルアーカイブの可能性」
- アーキエイド半島支援勉強会 |
筑波大学 貝島桃代+門脇耕三+全国12チーム
- 特別オープンデスク | 日建設計 山梨知彦 他

L 神奈川県横浜市

新・港村アーキエイドブース | 新港ピア |
BankArt1929+千葉大学修士 加藤優一+有志学生

M 愛知県名古屋市

復興——まちを再建するつながりの力——展 |
名古屋都市センター

N 大阪府大阪市

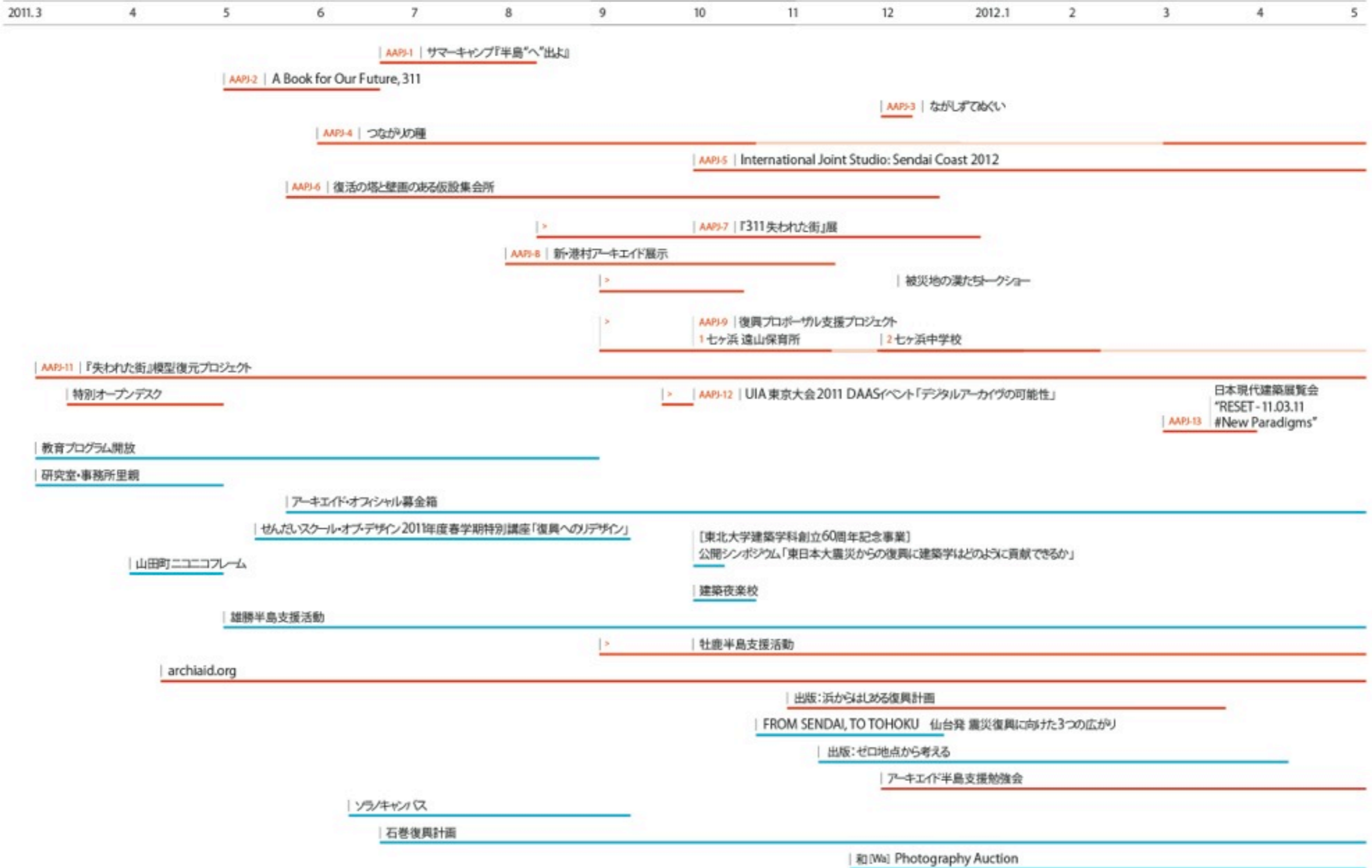
1.17/3.11明日への建築展 | 阪急梅田 | 神戸大学 槻橋修



ArchiAid Project Chronicle

[凡例] | プロジェクトナンバー | 掲載順 | プロジェクト名

承認プロジェクト: — | 協力プロジェクト: —



+ Special Open Desk



企業のサポートにより2週間の実務研修を行う「アーキエイド特別オープンデスク」(東京・仙台・大阪・名古屋)に、約50名が参加しました。「特別オープンデスク」はアーキエイドを通じて、東北工業大学ほか3大学が連携して募集・派遣したものであり、日建設計を中心とした全国20企業以上による教育支援の一環として実現されました。

4月17日にはリサーチの途中報告として、全国の学生・社会人250人を交えた「東日本大震災の復興について考える公開ブ、インストーミング 第1回 地域の復興のポテンシャルを探る」が東京・飯田橋で開かれ全世界にインターネット中継されました。データ公開済



Model for Recovery

2011/03~



△神戸大学で制作した南気仙沼駅周辺・白模型



△住民の方々と行った色づけ後の模型

Contents:

- Model making workshop with residents
- Exhibition of the models (1:500)
- Workshop & discussion of the town's recovery plans

「WorkShop @ KESENNUMA

2011/08/07~11



Exhibition in Gallery Ma, 311 Lost Homes



Archi+Aid

Relief and Recovery by Architects
for Tohoku Earthquake and Tsunami

+ Summer Camp in Oshika

ISHINOMAKI
CITY

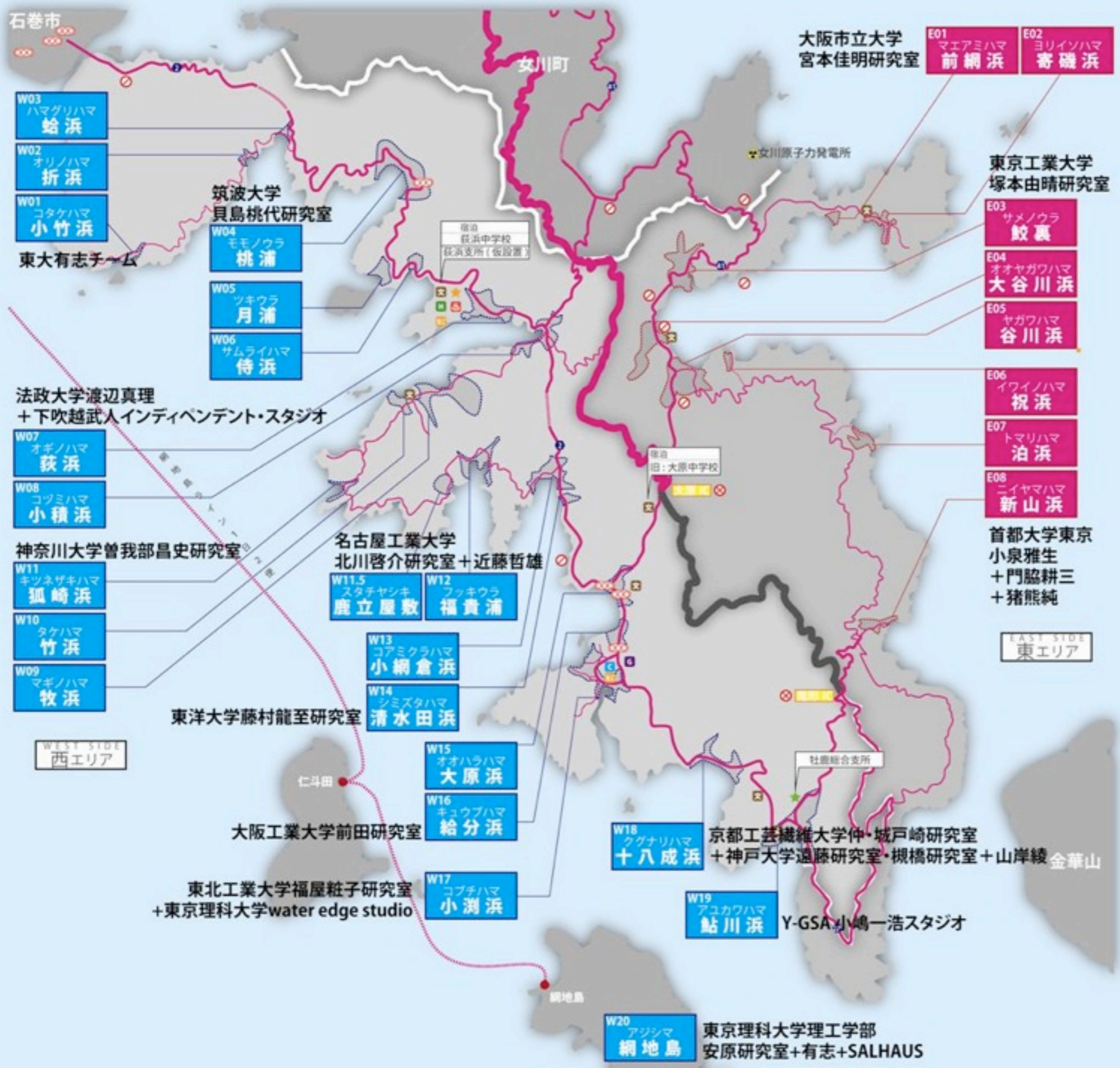
OSHIKA
PENINSULA

here!

SENDAI

2.5 hours from sendai

15 team joined workshop



Tokyo Univ.
 Tsukuba Univ.
 Hosei Univ
 Kanagawa Univ.
 Toyo Univ.
 Tokyo Science Univ.
 Kobe Univ.
 Tokyo Metropolitan Univ.
 Osaka City Univ.
 Y-GSA
 Tohoku Teck.
 Tokyo Tech.
 Kyoto Tech.
 Nagoya Tech.
 Osaka Tech.

15 Universities and
 111 Architects and Students for
 29 coasts.
 The workshop was reported by
 NHK and Mainichi newspaper
 publisher.





Lecture **June 24th – 30th 2011**

Pre research **July 5th – 6th**

**“Summer
Camp”** **July 20th – 24th**

Five days	Day 1	Field Work
Intensive	Day 2	Interview
Workshop	Day 3	Design
	Day 4	Discussion
	Day 5	Final Review

Report **August 1st**

Exhibition (Yokohama)

August 20th - October 14th

Special Exhibition (Yokohama)

September 23th – October 11th

Exhibition (Sendai)

October 15th ~ November

DAY 1

Fieldwork



photo by koimizu yasutoshi





DAY 2

Survey







DAY 3

Draw a PLAN



DAY 4

Presentation at Village





DAY 5

FINAL Presentation by 15teams



photo by koimizu yasutoshi

『半島“へ”出よ』
2011/07/20-24
社会半島、
災の復興準備調査
Archi+Aid
Build and Recover's 30 Activities
for School Earthquake and Tsunami



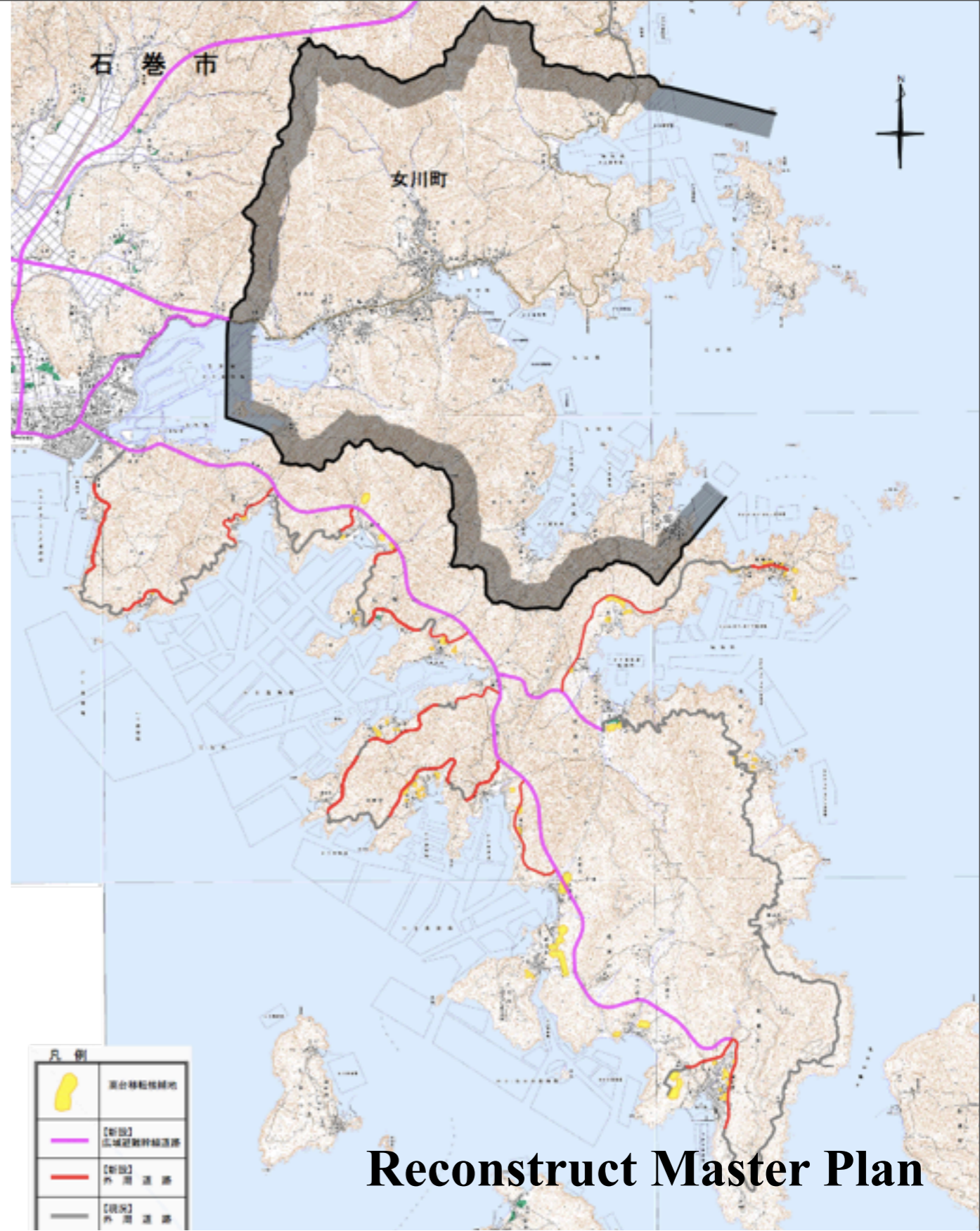
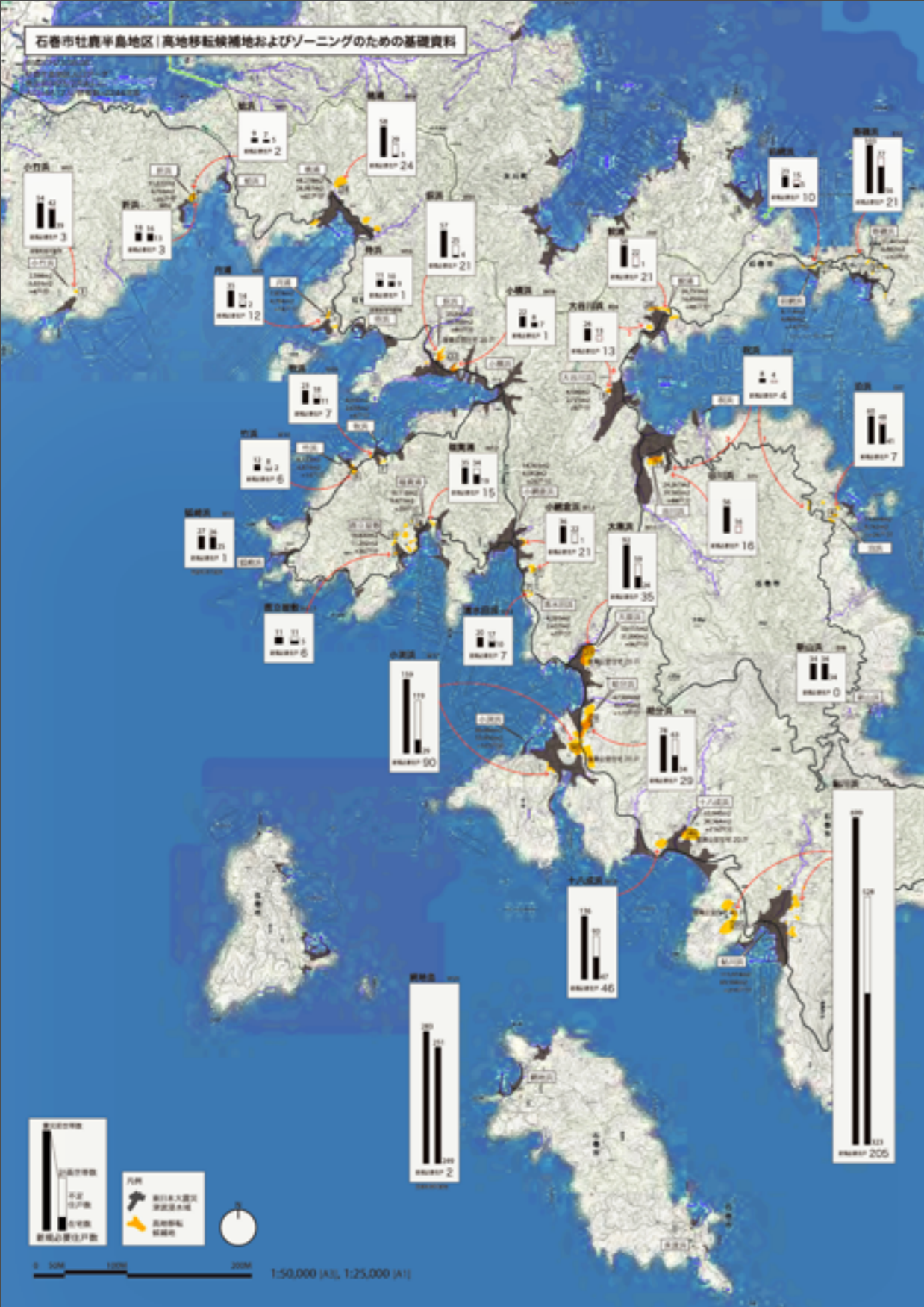


CITY MAYOR

IN 10 DAYS...

ArchiAid submit the RECOVERY PLAN
to ISHINOMAKI CITY





ArchiAid research

2011/08/08



Ishinomaki City

2011/08/22

Reconciling meeting with the staff of the city hall and civil engineers



SHIN MINATOMURA Exhibition in Yokohama

2011/08/13~2011/11/06



Session of SUMMERCAMP in Yokohama

2011/08/27~ 2011/10/14



『HISAICHI NO OTOKO TACHI』

Symposium by architects and fishermen





半島支援勉強会

Peninsula Support Study Meeting

#11, Nov.18, 2012, Tokyo

コアハウス / 地域再生最小限住宅 「板倉の家」



● 基本プラン Basic Plan

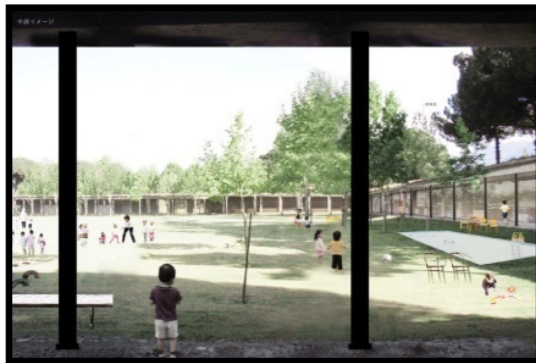
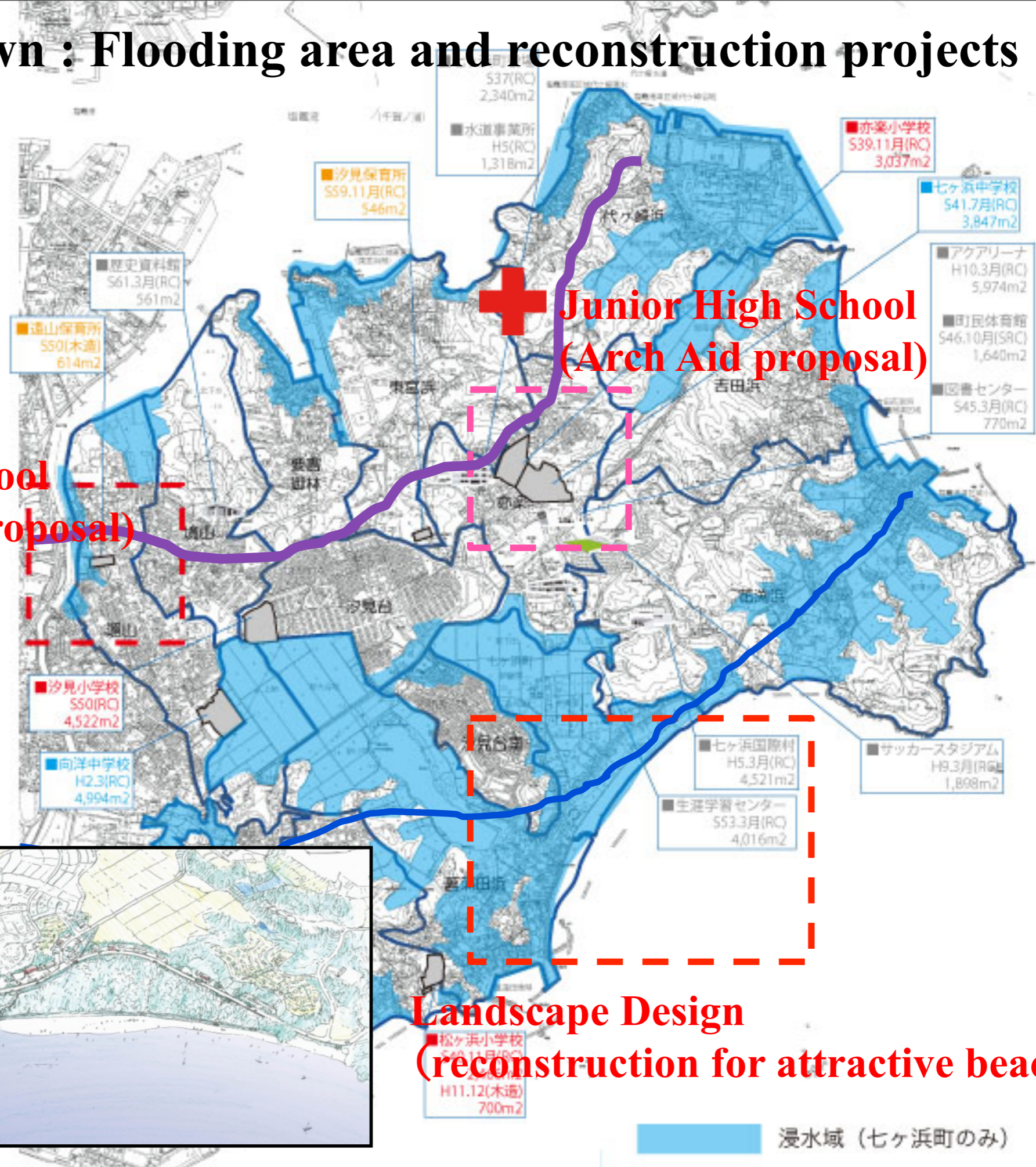


Shitagahama Town : Flooding area and reconstruction projects

**+ Nursery School
(Arch Aid Proposal)**

**+ Junior High School
(Arch Aid proposal)**

**Landscape Design
(reconstruction for attractive beach)**



Junior high school (ArchiAid proposal)



モダン・ダンスク・アーキテクチュア



[Japanese](#) | [English](#)

Archi+Aid
Relief and Recovery by Architects
for Tohoku Earthquake and Tsunami

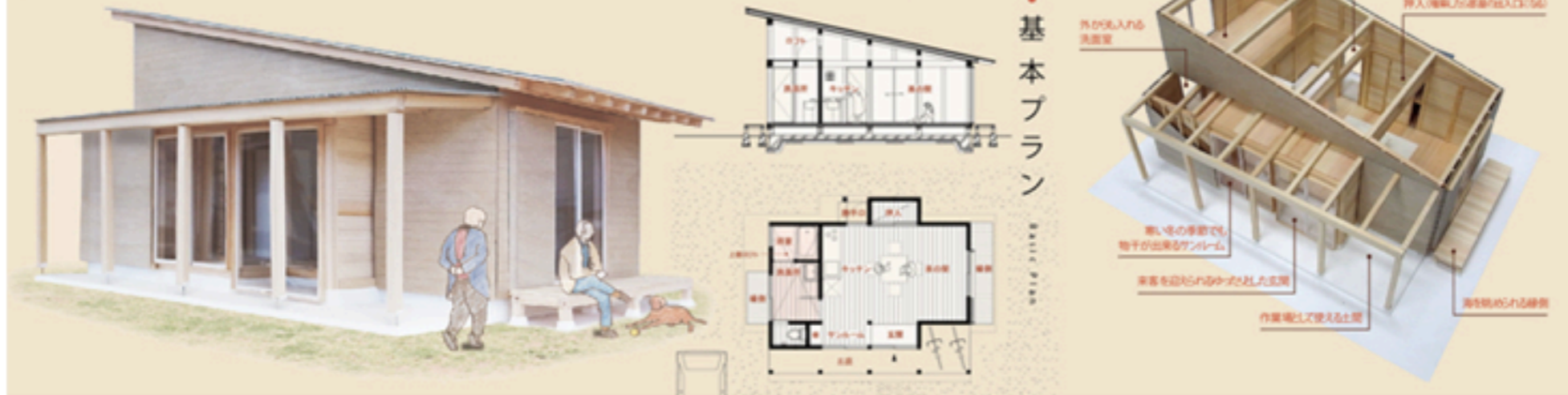
東日本大震災における
建築家による復興支援ネットワーク
[アーキエイド]

 search

Archi+Aid Archive
Relief and Recovery by Architects for Tohoku Earthquake and Tsunami

[ホーム](#) [最新情報](#) [アーキエイドとは](#) [寄附申込・募金](#) [プロジェクト・バンク](#) [アーカイブ](#) [現地レポート](#) [Contact/Press](#)

コアハウス / 地域再生最小限住宅「板倉の家」



LATEST INFORMATION

最新情報

【放送情報】NHK海外向け英語チャンネル「NHK WORLD TV」で、コアハウスの特集が英語リメイク版で紹介されます

[[コアハウス/地域再生最小限住宅「板倉の家」](#)] | 2012年11月26日

NHK海外向け英語チャンネル「NHK WORLD TV」の中の、「NEWSLINE」というニュース番組で、先日日本で放送されましたコアハウスの特集が英語リメイク版で紹介されます。【放送概要】番組名 : NHK WORL

...[Continue reading](#) →



Archi+Aid
Relief and Recovery by Architects
for Tohoku Earthquake and Tsunami

東日本大震災における
建築家による復興支援ネットワーク
[アーキエイド]

[Japanese](#) | [English](#)

search

Archi+Aid Archive
Relief and Recovery by Architects for Tohoku Earthquake and Tsunami

[ホーム](#) [最新情報](#) [アーキエイドとは](#) [寄附申込・募金](#) **[プロジェクト・バンク](#)** [アーカイブ](#) [現地レポート](#) [Contact/Press](#)

プロジェクト・バンク

世界中の建築家・大学などからアーキエイドに寄せられた復興支援プロジェクトを掲載しています。



牡鹿半島サマーキャンプ
2012



サマーキャンプ2011
(7/20-7/24@牡鹿半島)



A Book for Our
Future,311



ながしずてぬぐい



つながりの種



釜石市復興計画策定



南相馬仮設集会所、塔



『311 失われた街』展



新・港村



被災地の漢たちトークシ
ョー



復興プロポーザル支援プ
ロジェクト



失われた村・街の模型復
元 (仮称)

November ,2012

M	T	W	T	F	S	S	
				1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11	
12	13	14	15	16	17	18	
19	20	21	22	23	24	25	
26	27	28	29	30			

◀ October

Monthly Archive

月を選択

New Post

復興建築の設計者選定に関して
アーキエイドにできること [お知
らせ, プロジェクト・バンク]

【掲載情報】8/4読売新聞朝刊に
サマーキャンプの様子が掲載さ
れました [お知らせ, サマーキャンプ
2011 (7/20-7/24@牡鹿半島), プロジェ
クト・バンク]

アーキエイドサマーキャンプ
『半島“へ”出よ』レポート [お知
らせ, サマーキャンプ2011 (7/20-7/24@
牡鹿半島), プロジェクト・バンク]

浜のくらしから

高所集落絵図



板倉の家



ArchiAid Annual Report 2011



ディテール4月号別冊

浜からはじめる復興計画

社団法人・長清水での試み

青木淳
藤原真
大西麻由
小野田幸明
日高純代
野田三三
城戸和也
小島智生
小嶋一高
下中誠武人
菅原昌史
千葉孝
坂本山晴
中田千彦
成瀬友梨
藤原麻子
藤原麻平
藤原麻実
山口徹
前田茂樹
丸山美紀
宮本佳明
本江正茂
安原毅
ヨコヤマコト

7-420

集まるを描く

時をたどる

小嶋—— 横浜国立大学大学院Y-GSA小嶋スタジオのチームは、牡鹿半島の最南端にあり、半島の中で一番大きな船田浜を担当しました。1,400人の人口を持つ、東の浜と同様、1,000分の1の規模をつくりました。震災からの大ききな復興も来ない公民館の跡地を再利用して、その大きな規模を持ち込み、集まっていた住民のみなさんからいろいろなお話をうかがったのですが、あまりの量でメモを取りきれないほどでした。

かつてこの地域には、6,000人600の家族が住んでいたそう。船田の基地だった時代は、大正商業の中心で、今復興したエリアは、昭和50年代前半からまで田んぼだったということがあります。復興の時代、当時の写真を見ると、今は全然違う。地元のみならず、外とつながりだした。たかだか30年前の記憶でも、聞き取りをしていくうちに、高台に住むことを希望する人は高層が中心だということになりました。復興の中心は、坪で坪単価50万円、1,000万円程度で建てられる住宅地。パークがけであり、入浴施設やケアセンター、市民グラウンドなどの公共施設が集まり、インフラを整備されている。ここにシルバーハウジングをつくり、市民が復興した住宅地に移動すればよい。市民グラウンドでも、見えてきた。しかも、高台周辺は固定公園内。かつては、ひな壇造成のように盛土するのではなく、道路をつけて最小限の切土を行う方向を提案する。小さく住宅であれば、斜面に杭を打って、あえて開口を斜傾にした旗竿状にし、集まるように並べる配置を提案しました。

PUBLICATIONS



Archi+Aid

Relief and Recovery by Architects
for Tohoku Earthquake and Tsunami

<http://archiaid.org>